

[様式第 11 号及び様式第 12 号の作成方法等]

## 1 使用様式

各選抜において、使用する様式は下表のとおりである。

なお、令和 2 年 3 月以前の卒業生又は中学校第 3 学年に就学すべき期間の全部において外国の学校（施行規則第 95 条第 2 号に規定する在外教育施設を除く。以下同じ。）及び日本国内における外国人学校に在籍する者については、様式第 11 号及び様式第 12 号を提出しなくてよい。

様式番号	使用する選抜
様式第 11 号	選抜（Ⅰ）、通信制の課程の選抜、連携型中高一貫教育に関する選抜、併設型高等学校入学者選抜、併設型高等学校の帰国生徒及び外国人生徒等の特別入学に関する選抜、秋季入学に関する選抜（通信制の課程及びフレキシブル課程（定時制・通信制））
様式第 12 号	選抜（Ⅱ）、選抜（Ⅲ）、帰国生徒及び外国人生徒等の特別入学に関する選抜、秋季入学に関する選抜（定時制の課程のみ）

## 2 生徒数欄

学級ごとに作成した様式第 9 号又は様式第 10 号の生徒数欄に記入している人数について、第 3 学年の全学級の合計を記入する。

## 3 各教科の評定

第 3 学年全員（様式第 9 号又は様式第 10 号の作成対象生徒）について、各教科のそれぞれの評定における人数を記入する。

ただし、[様式第 7 号及び様式第 8 号の作成方法等] の 5（2）イ及びウ（P106）により、指導要録に 5 段階評定が記入されていない者は除く。

なお、様式第 12 号における評定欄の括弧付数字は、選抜（Ⅱ）、選抜（Ⅲ）、帰国生徒及び外国人生徒等の特別入学に関する選抜及び秋季入学のための選抜（定時制の課程）の出願において、音楽、美術、保健体育及び技術・家庭について、5 段階評定を 2 倍した評定の記入に係るものであるので留意すること。

## 4 小計欄

教科ごとに各評定の人数の計を記入する。

## 5 上記以外の評価である人数欄

[様式第 7 号及び様式第 8 号の作成方法等] の 5（2）イ及びウ（P106）により、指導要録に 5 段階評定が記入されていない者の人数の合計を記入する。

## 6 合計欄

小計欄の人数と上記以外の評価である人数欄の人数の合計を記入する。なお、この合計欄に記入される人数は、生徒数欄の人数と一致するものである。

## 7 その他

志願先高等学校（課程別、本分校別）に 1 部提出すること。